



これまで当たり前だった「学校に行くこと」。  
今年、新型コロナウイルス感染症予防のため長期間の休校となり、  
オンライン授業が試みられるなど、  
学校に行かなくても勉強ができる時代がやってきました。  
学校に行く意味や心の教育の大切さについて、  
道徳教育の専門家で運動本部紙芝居授業推進委員をつとめる馬場喜久雄先生、  
宮島盛隆先生と、改めて考えてみました。

## オンライン授業について

— メリットやデメリットは、どんなことだと思いますか。

馬場…私が教員を養成する講座でオンライン授業をしたときには、学生の理解度を確認するために、毎回課題を提出してもらうようにしました。

そのおかげで、一人ひとりの考えや、積極的な学生、そうでもない学生の違いを把握することができたので、やり方を工夫すれば、効果的に授業を進めることができると思います。

宮島…好きな場所で、好きな時間に授業が受けられるというのは、メリットでしょうね。

## 学校に行く意味

— 様々な課題があるにせよ、学校に行かなくても、授業を受けられる環境が整いつつあります。改めて「学校へ行く意味」は、どんなところにあるのでしょうか。

宮島…教育の目的は、「人格の完成を目指す」こと。知識を増やすだけだったら、オンライン授業を受けたり、インターネットを使って検索することもできますが、学校は教師や友達との関わりの中で、人格を磨いていく場です。

友達に会って話をすれば、表情や声のトーンから「あの子、今日は元気がないな。どうしたのかな」「うれしそうだな」「怒っているのかな」と、相手の感情を推測しますよね。オンライン上のつながりだけでは、そのような人との関わりは難しい、と感じています。

今後も、学校教育のデジタル化は進むと

## 緊急談話

# Withコロナ時代

# 「学校」と「心の教育」を考える

と思いますが、密にならないよう距離を保ったり、2部授業にするなどの工夫をしてもいい、積極的に学校に通えるようにしてほしいです。

馬場…極論を言うと、勉強は塾でもできますし、音楽やスポーツなどを教えてくれるところもあります。それでも学校に行くことが必要なのは、係活動や委員会活動、部活動などを通して集団活動を学ぶことができるからです。

日本の学校は、自分たちで給食を配膳したり、掃除をしますよね。海外では専門の業者が入ることが多いので、視察団に驚かれることがあります。給食当番や掃除当番をすることで、役割分担を学び、責任感が生まれます。ごみの分別なんて、自分でやってみないと身につかないですからね。

また、子ども同士が勉強を教え合ったり、競い合ったりと、切磋琢磨している学級は学力が高まるといわれています。それも、学校で勉強することのメリットです。

— 学校は、人との関わりから、いろいろなことを学ぶ場ということですね。

馬場…そうですね。子どもたちの心を育てる道徳授業も、話し合い、考えることが基本ですから、オンライン授業では難しいので

## 「心を育てる」ための大切なこと

— 道徳教育を専門とする先生方にとって、「豊かな心づくり」とはどういうことだと思いますか。

宮島…一人ひとりのものの見方、考え方や感じ方、それが「心」です。道徳授業では教材を使ったり、他の子の意見を聞いたりして、いろいろなもの見方があることを学びます。他人の意見を聞き、行為を見て参考にしたたり、反面教師にしたりすることで自分のものさしをつくる。それが、「心を育てる」ということです。

なぜ心の教育が大切なのかというと、その人の生き方や行為に、心の在り方が必ず現れるから。心の教育は、その人の「人格を磨くこと」につながるのです。

馬場…豊かな心づくりというのは、道徳教育の目標である「よりよく生きる」ために必要なことです。とても範囲が広いですが、豊かな心といって頭に浮かぶのは思い

やりを持つこと、誠実さ、美しいものを美しいと感じる心、町や国を愛すること、命を大切にすることです。

子どもたちには、豊かな心を持ち、人に迷惑をかけず、自分のやりたいことをやりたいだけやる、そんな「よりよい人生」を送ってほしいと思います。

宮島…私は、自分自身を大切にしながら、他人や動物、植物、自分以外の誰かや何かのために少しだけ心を寄せることができる、それが心の豊かさだと思います。キリスト教では、「自己の最善を他者のために尽くせ」と教えますが、それは理想的過ぎて難しい。

人間は、だれしも弱さを持っているものです。夜道に1万円が落ちていたとしましょう。誰も見ていなかったら、「拾ってしまおう」と思いませんか？（笑）でも、「それで本当にいいのかな」と自分に問うこと。人間らしさというのは、弱さを内蔵したまま、その弱さを克服していかにによりよく生きるか、だと思います。

— 大きく社会が変わる中、豊かな心づくりがますます重要だと感じました。ありがとうございます。

全国小学校道徳教育研究会 顧問

馬場喜久雄氏

白百合女子大学 講師（道徳教育担当）

宮島盛隆氏

